

殺虫剤

バロック®フロアブル

エトキサゾール..... 10.0%

種類名/エトキサゾール水和剤
 農林水産省登録/第19962号
 毒性/普通物*
 有効年限/4年
 包装/100mℓ×60、250mℓ×40、500mℓ×20、
 1ℓ×10、5ℓ×2

特 長

- ミカンハダニ、リンゴハダニ、ナミハダニ、カンザワハダニなど各種ハダニ類に優れた殺卵・殺幼若虫作用を発揮します。
- 速効性に欠けますが、殺卵、殺幼若虫効果が長続きするので、ハダニの増殖を1ヶ月以上抑えます。
- 本剤を成虫に散布すると、その成虫が産んだ卵はふ化しません。
- ハダニアザミウマ、ハネカクシには影響ありません。また、ミツバチ、マメコバチに対する影響はありません。

適用害虫と使用方法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
か ん き つ (みかんを除く)	ミカンハダニ	2000~ 3000倍	200~700 ℓ	収穫14日前まで	2回	散布
	ミカンサビダニ	2000倍				
み か ん	ミカンハダニ	2000~ 3000倍		収穫前日まで		
	ミカンサビダニ	2000倍				
り ん ご	リンゴハダニ	2000~ 3000倍		収穫14日前まで		
	ナミハダニ	2000倍				
な し	ハダニ類					
も も	モモサビダニ					
す も も ネクタリン	ハダニ類			収穫7日前まで		
ぶ ど う				1回		
び わ	ミカンハダニ		2回			
お う と う	ハダニ類	2000倍	収穫14日前まで	1回		
い ち じ く			収穫前日まで			
マ ン ゴ ー			収穫7日前まで		2回	
き ゆ う り		100~350 ℓ	2000倍	1回	1回	
す い か ン メ ロ ン				2回		
な い ち す い ち ぞ				収穫前日まで		
と う が ン				2回		
し そ		3000倍	100~300 ℓ	2回		
き く (葉) か ん し ょ		2000倍				

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
み つ ば	ハダニ類	3000倍	100～300 ℓ	収穫前日まで 但し、 伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで	2回	散布
あ ず き		2000倍		収穫7日前まで		
食用ミニバラ			収穫3日前まで	1回		
茶	カンザワハダニ	1000～ 3000倍	200～400 ℓ		摘採14日前まで	
ホ ッ プ	ハダニ類	2000倍	200～700 ℓ		収穫7日前まで	
花 き 類・ 観 葉 植 物			100～300 ℓ	発生初期		
樹 木 類			200～700 ℓ			

使用にあたって

■使用上の注意

- 使用前には必ず容器をよく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残のないように葉の裏表に十分散布してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
- 本剤は殺卵・殺幼虫力は強いが、殺成虫力が弱く遅効的であるため、誤ってまき直しなどしないように注意してください。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、できるだけ年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用してください。
- カラーおよび花はずに使用する場合は、湿水状態で使用しないでください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■混用・薬害

- ボルドー液との混用はさけてください。(効果)
- ボルドー液との近接散布については下記注意事項を厳守してください。ICボルドーも同様に扱ってください。(効果)

【かんきつ】

- ①本剤を散布した後にボルドー液を使用する場合、2週間以上の散布間隔をあけてください。
- ②ボルドー液を散布した後に本剤を使用する場合は2ヶ月以上あけて散布してください。

【りんご】

- ①本剤を散布した後にボルドー液を使用する場合、2週間以上の散布間隔をあけてください。
- ②ボルドー液を散布した後に本剤は使用しないでください。

【なし・もも・おうとう】

- ①本剤を散布した後にボルドー液を使用する場合、2週間以上の散布間隔をあけてください。
- ②ボルドー液を散布した後に本剤は使用しないでください。ただし発芽期のボルドー液の散布は本剤の効果には影響しません。

【ぶどう】

ぶどうに使用する場合、幼果期以降での使用は、果粉溶脱を生じる場合があるので注意してください。

【茶】

- ① 春期防除における水酸化第二銅製剤との混用はさけてください。
- ② 近接散布にて、本剤を散布した後に水酸化第二銅製剤を使用する場合、1週間以上の散布間隔をあけてください。水酸化第二銅製剤を散布した後に本剤を使用する場合は2週間以上あけて散布してください。

■ 蚕 毒

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

■ 水産動植物への注意



- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう網囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

■ 貯蔵上の注意

- 密栓し、直射日光をさけ、なるべく低温な場所に保管してください。

本資料の記載内容は2024年7月25日現在の登録内容に基づいています。

バロックフロアブルの効果発現と残効

バロック散布



成虫は残りますが、
卵と幼若虫は退治
できます。

5日後



散布時にいた成虫は
大部分寿命がつき、
産下された卵は
バロックの効果で
ふ化しません。

10日後



散布時にいた成虫は
寿命が過ぎていなく
なり、卵はバロックの
効果でふ化しません。

20日後



ハダニの寄生は
認められません。

30日後~40日後

